



(損保版)

第1~4月曜日発行
発行所 新日本保険新聞社
大阪府西区本町1丁目5-15
電話 (06) 6225-0550 (代表)
FAX (06) 6225-0551 (専用)
購読料 1か月2420円
(消費税、送料込み)
©新日本保険新聞社 2023

シンニチ保険Web
www.shinnihon-ins.co.jp
購読者専用バックナンバー
閲覧パスワード
Picasso
2023年8月7日 AMまで
※偶数月の第一日曜日正午ごとに変更

課題の克服と業界の発展に取り組む

東京代協 2023年度通常総会を開催



廣瀬会長

や勉強会など
は実施されて
いるものの、
リアルで集い
語らう取組み
が上半期を中
心に開催でき
なかった」と

議案審議に先立ち挨拶
した廣瀬会長は保険各社
の動向や代協の意義につ
いて言及。「保険会社の
国内営業現場ではDXの
推進などにより営業拠点
の統廃合や要員配置の見
直しなどが進められるな
ど、収益重視に向けた動
きが一段と強まってい
る。私たち代理店に対
しても合併による大型化な
どを求めている。また、
顧客本位の業務運営では
代理店の特性に応じた態
勢構築が求められている。
こうしたなか、東京代
協では引き続き、消費
者や業界関係者をはじめ
多くの方々の意見を聞き
ながら会員代理店の皆さ

創立80周年記念事業を計画
保険代理店に關係する
法務研究会開催

東京代協(廣瀬城児会長)は5月17日、東京・千代田区の損保会館で
2023年度通常総会を開催した。総会では2022年度事業概況報告
や2023年度事業計画など7つの付議事項が審議され、いずれも可決
となった。

法務研究会開催

議案審議に先立ち挨拶
した廣瀬会長は「保険各社
の動向や代協の意義につ
いて言及。「保険会社の
国内営業現場ではDXの
推進などにより営業拠点
の統廃合や要員配置の見
直しなどが進められるな
ど、収益重視に向けた動
きが一段と強まってい
る。私たち代理店に対
しても合併による大型化な
どを求めている。また、
顧客本位の業務運営では
代理店の特性に応じた態
勢構築が求められている。
こうしたなか、東京代
協では引き続き、消費
者や業界関係者をはじめ
多くの方々の意見を聞き
ながら会員代理店の皆さ



小口会長

が、保険の重要
性が高まると高
まり、適切な対
応やアドバイス
ができる代理店
が必要とされて

千葉代協(小口泰伸会
長)は5月26日、千葉市
のホテルグリーンタワー
幕張で2023年度通常
総会を開催した。総会
では2022年度事業報告
や2023年度事業計画
など5つの付議事項が審
議され、いずれも可決と
なった。

千葉代協
初の「三冠王」を達成
2023年度通常総会を開催

述べて。その上で「支部
会員間のコミュニケーション
強化は引き続きの課
題であり、支部の活性化
や支部活動の充実には一
層の工夫が必要だ」との
考えを示した。
第四号議案の2023

年度事業計画では、会員
増強や教育研修、募集環
境の整備などの各種施策
に取り組むことを確認す
るとともに、今年度の新
たな活動として創立80周
年記念事業と保険代理店
に關係する法務研究会の
開催を掲げた。東京代協
が今年12月で創立80周年
を迎えることに伴い、会
員および関係先に対して
その意義と感謝、代協へ
の一層の理解を促進する
ために記念誌発行および
記念行事を企画すること
とした。準備等について

は80周年記念事業特別委
員会が中心になり進めて
いく。
保険代理店に關係する
法務研究会は昨年度に発
足。代理店に關係する法
務関連について不明瞭と
思われる部分を抽出し、
将来的に代理店の実務に
つなげる研究を実施する
目的で、今年度から活動
を始める。具体的には、
募集関連行為や代理店委
託契約書に関する課題に
ついて研究を進める。募
集関連行為では、主に募
集行為との違いや委託契
約との関連などについて

社が良い商品を開発し、
それをまた代理店を介し
てお客様の感謝につなげ
るという循環が一番良
いことではないかと思
っている」とコメントさ
された。さらに「こうした
考えは理想論かもしれない
が、こうしたことで保
険が普及していくこと
が、例えば高齢化や自然
災害の激甚化といった社
会課題に対するプロテク
ションになっていけばさ
らに良いのではないだろ
うか」とコメントされた。
このように、私たち保険
代理店は社会からも監督
官庁からも重要視されて
いることを認識しなけれ

ばいけない」と述べた。
議案審議に入り、第一
号議案の2022年度事
業報告では、説明にあ
った小口会長が各種事業
について総括。組織力増
強については「昨年度ま
での未加入代理店のリス
ト化や進捗状況の共有化
など連携とした活動が実
を結び、新入会員の目標
数を達成した。組織率も
40%を超えることができ
た」とし、日本代協が推
奨している「目指せ、三
冠王」の取組みについ
ては「会員増強とほろさ
い探検隊マップコンク
ールの入賞、コンサルティ
ングコース受講勸奨の入

て、代理店委託契約書に
関しては委託範囲外の業
務を行っている。あるい
は委託範囲が不明瞭な事
例についてや委託業務と
手数料の関連などにつ
いて研究する。研究会は早
稲田大学大学院教授の大
塚英明氏の監修のもとで
進められる。
総会終了後は記念講演
と懇親会が行われた。

賞の目標を充足し、千葉
代協として初めて三冠王
を達成することができ
た」と喜んだ。
そのほかの取組みにつ
いては、千葉代協として
BCPの策定に着手し、
2023年度中に完成を
目指すこととしたことや
代協事務局用のサーバー
のセキュリティ強化を検
討し、次年度から運用す
る計画を立てたことなど
を報告した。
総会終了後は記念セミ
ナーが開かれ、一般社団
法人RINGの会長の
小坂学氏が「保険代理店
が楽しく魅力ある仕事で
あるために」をテーマに
講演した。